

大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォーム

2022年度第2回共同FD研修会

同時双方向型オンライン授業の取り組み

2022年度前期は、首都圏等におけるまん延防止等重点措置が解除され、平常の社会・経済活動に徐々に戻り始めました。それに伴い、多くの大学では対面授業を従来に近い状態で開講しました。一方、新型コロナウイルス感染症対策や、多様なメディア（ICT）の効果的な活用の観点から、一部オンライン授業も継続され、各大学で様々な工夫がされています。

本FDでは、オンライン授業の中でも同時双方向型による効果的な教育方法について、3名の講師の事例を紹介し共有することで、教育の質向上を目指していきます。

【開催日時】 2022年9月24日（土）14：30～16：00

【実施方法】 Web会議システム「Zoom」によるオンライン配信

【対象者】 大学コンソーシアム市川参画大学及び他大学教職員等（参加無料）

※職員はSD研修会として実施します。

【プログラム】 ※詳細は裏面に記載

- ・講演1 「オンライン企業インタビューによるキャリア教育」
昭和学院短期大学 人間生活学科 助教 小川 弓美子（担当：キャリアデザイン論 他）
- ・講演2 「多くの学生と教員が参加する双方向型ブレンド型授業の運営」
東京医科歯科大学 統合教育機構 准教授 フォス パトリック
（担当：グローバル教養総合講座 他）
- ・講演3 「同時双方向型オンライン授業の課題と展望」
和洋女子大学 日本文学文化学科 准教授 佐藤 淳一（担当：日本語表現創作特殊演習Ⅰ 他）

【申込方法】 2022年9月16日（金）16：00までに、
こちらのQRコードよりお申し込みください。

※大学コンソーシアム市川参画大学教職員は、
所属大学の担当窓口へ直接お申し込みください。



【問合せ先】 大学コンソーシアム市川 教育活動部会

（〒272-8533 市川市国府台2-3-1 和洋女子大学 教務課）

TEL 047-371-1124

E-mail wayo-consortium@wayo.ac.jp

【主催】 大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォーム

●コンソーシアムとは、法人・団体などが特定の目的のために結成される共同体をいいます。

●「大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォーム」は、市川市内にある和洋女子大学、千葉商科大学、東京医科歯科大学教養部、昭和学院短期大学、東京経営短期大学及び市川市、市川商工会議所により設立され、地域の高等教育及び地域社会の発展に寄与することを目指しています。

●本FDは、和洋女子大学、東京医科歯科大学教養部、昭和学院短期大学が担当校として運営いたします。

【プログラム詳細】

全体進行：大学コンソーシアム市川 教育活動部会 部会長
昭和学院短期大学 人間生活学科 教授 佐藤 智広

| | |
|------|--|
| 挨拶 | 大学コンソーシアム市川 推進委員会 副委員長 東京医科歯科大学 統合教育機構 教授 奈良 雅之 |
| 講演 1 | 「オンライン企業インタビューによるキャリア教育」 昭和学院短期大学 人間生活学科 助教 小川 弓美子 (担当：キャリアデザイン論 他) キャリア教育の推進が行われている一方で、『働く』ことの意義やモチベーションにはなんらかの壁が存在します。オンラインを利用して企業人へのインタビューを実施し、働くことに情熱を捧げる経営者たちからやりがいや学生が学生の言葉で聴く中で自らのキャリアを考えるきっかけ作りへと繋げました。 |
| 講演 2 | 「多くの学生と教員が参加する双方向型ブレンド型授業の運営」 東京医科歯科大学 統合教育機構 准教授 フォス パトリック (担当科目：グローバル教養総合講座 他) 昨年度より2年間、「グローバル教養総合講座」は東京医科歯科大学の教養部の対面式とオンラインの授業を交互に行う双方向型ブレンド型授業を行っています。約280人の学生と20人以上の教員が参加しています。このコースがどのように運営されているかについて、一部日本語と一部英語で説明します。 |
| 講演 3 | 「同時双方向型オンライン授業の課題と展望」 和洋女子大学 日本文学文化学科 准教授 佐藤 淳一 (担当科目：日本語表現創作特殊演習 I 他) 同時双方向型オンライン学習はコロナ禍の下で慌ただしく導入され定着することになりましたが、ICT（情報通信技術）の活用の典型例であり、大学教育におけるDXの要となるものとしても把握することができます。授業での実践を振り返りながら、同時双方向型オンライン学習の課題と展望について考えてみたいと思います。 |
| 総括 | 大学コンソーシアム市川 副会長 和洋女子大学 学長 岸田 宏司 |